

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

みごろの植物

第1017号 2024年10月31日 次号予定11/8

エッチュウミセバヤは、きらめく星のような花と金平糖のようなつぼみがかわいい★



1位 メタセコイア セコイア

今週のベスト3!

青い札が目印です

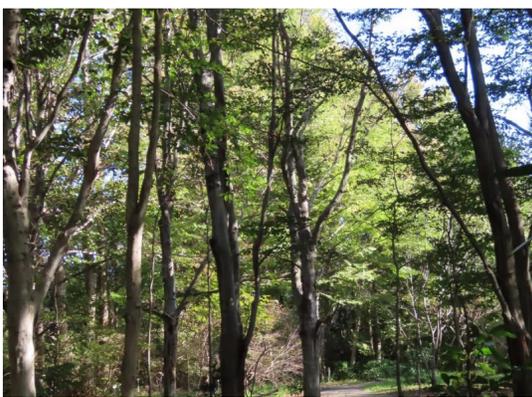
1位 プロムナードではメタセコイアの葉が次第に明るい色に変わり、常緑樹のセコイアとのコントラストがはっきりしてきました。

2位 ダイナミックなパンパスグラスの穂、ハナミズキやドウダンツツジの紅葉など、植物園もだんだんに秋色に染まっています。

3位 W4~W3 落葉広葉樹林 秋空のもと、森林区まで少し足をのびして、清々しい空気を感じてください。



2位 パンパスグラス ハナミズキほか



3位 落葉広葉樹林



トピックス カツラ

じゅもーく先生トピックス

★ カツラ *Cercidiphyllum japonicum* カツラ科

秋にカツラの木のそばを通ると、心形(ハート形)の落ち葉から甘い香りがしてきます。これはカツラの葉に含まれるマルトールという香気成分によります。この香りは新鮮葉からはせず、乾燥させた葉から放出されることが分かっています。秋に落葉を迎えたカツラの葉が老化にともない乾燥して(おそらく葉の組織が壊れることなども関係して)マルトールが放出され、私たちがその香りを感じることができると考えられます。秋のカツラの木の下で、甘いひと時をお楽しみください。

筑波実験植物園 | 植物研究部 多様性解析・保全グループ 村井 良徳

1 皇帝ダリア 'ガッツアリアピンク' 高いところに咲いていて目立ちます。

2 キシュウミカン たくさん実がなっています。

3 コリウス カラフルで美しい模様の葉が並んでいます。

4 ツツブキ 黄色い花が咲き始めました。力強い姿があちこちで見られます。

5 サラシナショウマ じっくり見てみてください。薄いピンク色をまとった小さな花が鈴なりに咲いています。

6 ハマギク 真っ白な花が目立ちます。周辺にはコハマギクやハナイソギクなど、キク科のつぼみが多数出ています。

7 コモチシダ 葉の表面にたくさんの無性芽が出ています。この芽を“こども”に見立てたのが和名の由来だそうです。

8 ヤブミヨウガ つやのある黒い実が目立ちます。

9 ナワシログミ 花からいい匂いが漂っています。

10 マユミ まもなく果皮が裂けて赤いタネが見えてくるでしょう。

11 ツノハシバミ 雄花と雌花の冬芽ができています。

12 イヌシデ 森はすっかり落ち葉のじゅうたんにおおわれました。



実験温室の建て替え工事に伴い、周辺エリアを閉鎖します。皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。期間：11月～2025年6月予定

W 世界の生態区
H 生命を支える多様性区

配布中のめり絵
◇ タイワンホトギス
題材の見ごろ時期がずれる場合や題材変更、配布休止の場合があります。なくなり次第配布終了となります。

環境省レッドリストカテゴリー
[CR] 絶滅危惧IA類
[EN] 絶滅危惧IB類
[VU] 絶滅危惧II類
[NT] 準絶滅危惧



